



令和6年度 東京都南多摩保健所 自殺対策推進研修（若年層関係機関向け）

共催：八王子市保健所・町田市保健所

令和6年

7月30日

（火）

15:00~17:30

ハイブリット開催

「生きづらさ」を抱える 若者たちへの支援について

～若者に増加するオーバードーズにどう向き合うか～

オーバードーズ（過剰摂取）は10・20代の若い世代を中心に増加しており、特に10代の薬物乱用では市販薬が占める割合が最多で、昨今社会問題となっています。オーバードーズの危険性やその背景にある「若者が抱える問題」について、相談支援に関わる私たちはどのように理解し、向き合えばよいのでしょうか。

依存症や自傷・自殺の研究に長年携わってこられた、精神科医の松本俊彦先生をお招きし、自殺予防も含めた視点でお話いただきます。多くの方のご参加をお待ちしています。



◆講師

国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所薬物依存研究部部長
同センター病院薬物依存症センターセンター長

精神科医 松本 俊彦 先生

1993年 佐賀医科大学卒業。神奈川県立精神医療センター医師、横浜市立大学医学部附属病院精神科助手、医局長を経て、2004年に国立精神・神経センター（現、国立精神・神経医療研究センター）精神保健研究所 司法精神医学研究部専門医療・社会復帰研究室長に就任。以後、同研究所 自殺予防総合対策センター自殺実態分析室長、同副センター長などを歴任し、2015年より同研究所 薬物依存研究部 部長に就任。さらに2017年より国立精神・神経医療研究センター病院 薬物依存症センターセンター長を兼務。現在も第一線で活躍されている先生です。

◆対象

八王子市・町田市・日野市・多摩市・稲城市の

- 教育関係機関職員
（小・中学校・高等学校・特別支援学校・専門学校・大学等）
- 児童関係機関職員
（子ども家庭支援センター・児童館・学童クラブ・児童相談所等）
- 医療・保健・福祉関係機関職員
（医療機関・訪問看護ステーション・地域活動支援センター等）
- 薬局、店舗販売業に携わる方
- 市職員（保健・福祉・教育関係部署）等

◆受講申込

7月10日（水）までにお申込みください

※申込方法は、裏面をご確認ください。

◆受講方法

オンライン（ZOOM）または会場受講（定員60名）

会場：パルテノン多摩4階 会議室1（要申込・先着順）

東京都多摩市落合2丁目35

京王相模原線、小田急多摩線、多摩モノレール「多摩センター駅」より
徒歩5分 有料駐車場完備 ※会場については裏面参照

※手話通訳を希望される方は、会場のみ受講ができます。（要申込）

※申込多数の場合はオンライン受講をお願いする場合があります。

予めご了承ください。

【事業内容についてお問い合わせ】

東京都南多摩保健所市町村連携課

☎042-371-7661（代）

◆申込方法

7月10日(水)までに下記ホームページの申込みフォームよりお申し込みください

※申込みの詳細は、以下 QR コードを御確認ください。

※申込みは先着順です。

※申込多数の場合はオンラインの受講をお願いする場合があります。予めご了承ください。

オンライン（ZOOM）申込みはコチラ→

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_oITMwnINRCqaQFaLkiYc4g



会場受講の申込みはコチラ→

※先着 60 名・先着順※

<https://forms.gle/GCBf38qThtKx1s3f8>



受講申込方法・視聴方法についてのお問い合わせ

問合せ先：株式会社 Jリポート

（東京都受託事業者・運営事務局）

メールアドレス kouen@j-report.jp

※お問合せはメールでのみ対応いたします

◆ 会場のご案内（先着 60 名・要申込・先着順） ◆

会場：パルテノン多摩 4 階 会議室 1（東京都多摩市落合 2 丁目 35）

京王相模原線、小田急多摩線、多摩モノレール「多摩センター駅」より徒歩 5 分 駐車場完備（有料）

